

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハートフル・キッズ古河店		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 10日		～ 2025年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21人	(回答者数) 15人
○従業者評価実施期間	2026年 3月 1日		～ 2025年 3月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 7人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもの発達状態に応じた支援を行っています。	・年齢や発達段階に応じた支援を行っています。 集団活動では、集団の流れに見通しをもって参加したり、一緒に楽しく参加できるよう支援します。集団の中でのルールや手順を理解して取り組んだり、お友達と楽しく関わる経験を積める場となるよう支援します。	・こども一人ひとりの発達や行動をアセスメントする力を高めるケース検討やミーティングを実施していきます。 子どもの発達のニーズに応じた活動内容を提供していきます。
2	・学習支援：宿題等個別対応のため、1人ひとりに合わせた支援を行っています。	・療育開始の前に体験利用を行い、より深くお子さんの特性を捉えてから実際の支援を行っています。 ・事例検討を通して様々な職員が意見する場を設け、支援内容に反映しています。	・脳バランサーキッズ（ソフトウェア）を導入し、お子さんの特性をより深く捉えるために評価、アセスメントをしっかりを行い、お子さん自身が楽しみながらさまざまなスキルが伸びるように支援を組み立てています。
3	・運動・感覚：姿勢の保持、立腰、粗大プログラム（外遊び、スポーツ）、微細運動のプログラム（ストラップ作り等の手芸）、目と手の協調プログラム（ひも通し等の作業）等強化充実をはかっています。	・天候の良い日は、平日でも近隣の公園に出かけ、ボール運動や鬼ごっこ、遊具等を使いながら身体を動かし全身の筋力・体力・バランス感覚向上をはかります。 ・天候の悪い日は、室内で微細運動のプログラム等、小集団に分かれて協同遊びに取り組み、言語・コミュニケーション力強化に努めております。	・自然の中で思い切り体を動かすことでストレス解消や情緒安定を促す効果を期待します。又、日光を浴びて自律神経が整い、生活リズムの改善や睡眠の質向上、自己肯定感のアップも視野に取り組み強化しております。 ・学級日は、社会科見学や遠足、買い物学習など、様々な体験を通して楽しく学べる環境を提供しています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別支援計画の説明や療育の内容等の保護者への説明が不十分である可能性がある。	療育の時間内で説明を行おうとしていて、個別面談の機会等の案内が希薄であるため。	・個別支援計画の内容を十分に理解し、納得してもらうため、療育の時間外も含めて個別面談の機会を設けていく。 ・療育支援システムを活用し、保護者様と情報共有し連携支援を目指しています。
2	各種マニュアルの職員への周知が不足している。	作成した時点での周知は行っていたが、継続的ではなく浸透していないため。	内部研修の計画を立案し、その中に各種マニュアルについての説明を盛り込み、定期的に周知する機会を設けていく。
3			